

オウム病って どういう病気？

オウム病クラミジア（ウイルスと細菌の中間）
によるヒトと動物の共通感染症です。

オウムだけでなくインコやニワトリなど、ほと
んどの鳥類が菌をもっている（国内保菌率2割
程）と言われています。

菌は感染したトリの糞便に混入しており、乾燥
した糞便が舞い上がってヒトや動物が吸引す
ることによって感染します。

トリは保菌していてもほとんどが見た目には健
康にみえますが、弱ったり他の病気にかかった
時には大量に菌を排泄します。

症状はカゼやインフルエンザに似ています。



ヒトへの感染源となりうる動物は主には鳥類で
すが、イヌ・ネコや家畜、野生動物をはじめ、さま
ざまな動物に感染することがわかっています。

オウム病（人獣共通感染症）から あなたを守るために

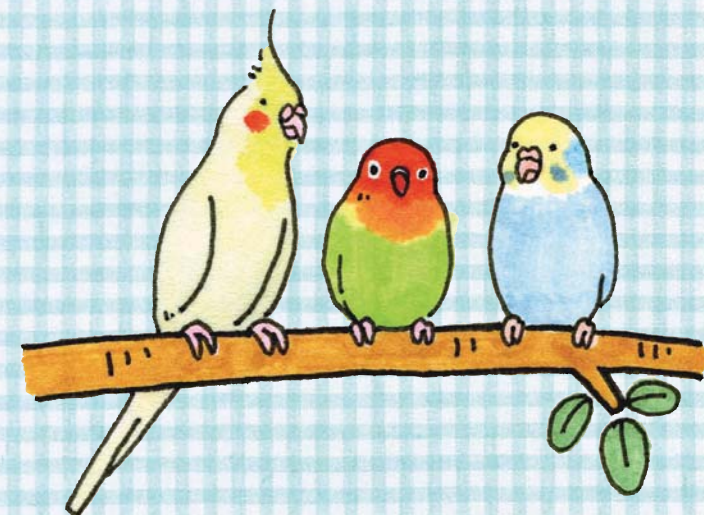
- ① トリに咬まれたりひっかかれたりしない
ように気をつけましょう
- ② 過度の接触はいけません
 - キスをしたり、口移しでエサを与えないように
しましょう。
- ③ 排泄物は適切に処理しましょう
 - 鳥かごの掃除は、マスクをするなどしておこない、
その後のうがいや手洗いを忘れずに。
- ④ 食事をする部屋や寝室では
トリを飼育しないようにしましょう
- ⑤ トリを飼い始めたら獣医師の検診を
受けましょう



2008年 日本小動物獣医師会
人獣共通感染症委員会編
<http://www.jsava.com/>

掲載記事・イラストの無断転載を禁じます

オウム病



どうやって感染するの？

オウム病は、こうやって感染します。

オウム病の感染ルート

主に、感染したトリの鳥かごを掃除する時に、乾燥した糞便が舞い上がり、人や動物が吸引することによって感染します。

鳥かごを掃除する時は
糞便を吸わないように
気をつけましょう！



汚染された器やエサ・水などに触った後、手洗いをしないで飲食したりしても感染します。

口移しでエサを与えるような濃厚な接触で感染する危険性もあります。



ヒトやトリに感染するとどうなるの？



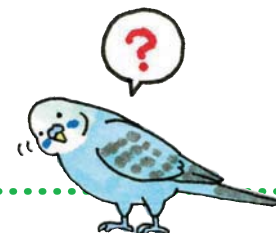
ヒトの場合

症状

1～3週間の潜伏期の後、カゼやインフルエンザのような咳、頭痛、筋肉痛、関節痛などの症状があらわれます。重症になると肺炎や髄膜炎などを起こして死にいたることもあります。

診断

トリとの接触があり、上記のような症状の場合、オウム病が疑われます。



トリの場合

症状

ほとんどは無症状です。発症した場合には、元気、食欲がなくなり、やせてきたり、羽毛が逆立ち、鼻水、緑白色の下痢便を排泄して死にいたることがあります。

診断

特殊な糞便検査で診断が可能です。

治療や予防はどうするの？

ヒトの場合

治療

適切な抗生物質の選択が重要です。治療方法は医師と相談してください。

予防

飼鳥の衛生管理が基本ですが鳥かごの掃除の時は、乾燥した糞便を吸わないようにしましょう。

トリの場合

治療

適切な抗生物質を使用すれば治療は可能です。治療方法は獣医師と相談してください。

予防

トリを飼育する場合は、初めにオウム病の検査をしてから迎え入れることが好ましいことです。